



患者さんのために
もっと飲みやすく、
ずっと使いやすく。



監修 浅野 浩一郎

東海大学医学部内科学系呼吸器内科学教授

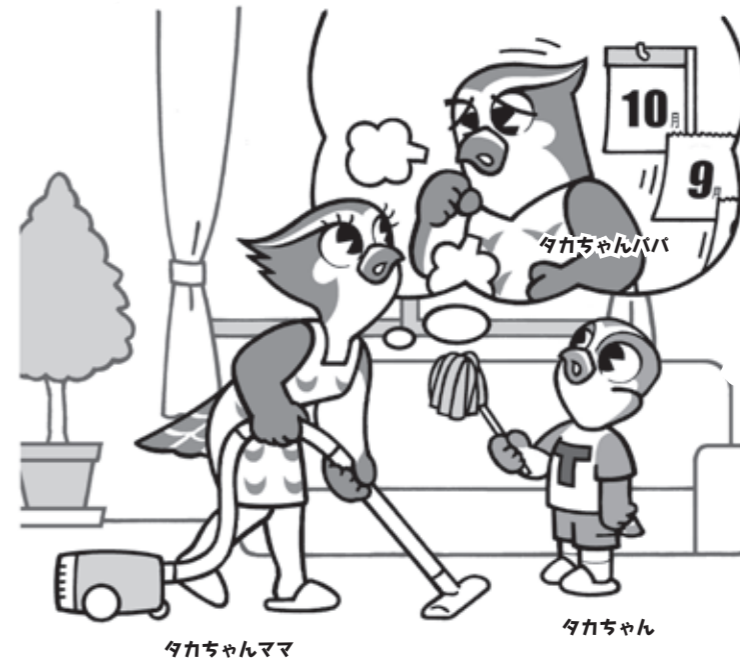
咳が1〜2カ月以上続く場合は、喘息の初期症状である可能性がありますので、医療機関を受診するようにしましょう。そして喘息の方のタバコは禁物です。もし吸っている場合は、すぐに禁煙をお勧めします。

大人の喘息には2つのタイプがあります。1つは子どもの頃、喘息になったタイプです。それが大人まで続いている、あるいはいったん改善したものの大人になって再発する場合も含まれます。多くがダニやホコリを原因としたアレルギーが基本にあります。喘息になってからの期間が長い場合、その間の治療が十分にされていないと、重症化することがあります。もう1つは、大人になって初めて喘息になるタイプです。このタイプはアレルギー以外が原因の喘息も多く、発症の初期から重症化しやすい傾向があります。また、咳以外の症状として副鼻腔にポリープがでやすく、臭いがわからなくなることもあります。

どちらのタイプも、気道の炎症を抑える吸入ステロイド薬を正しい使い方服用すれば、症状をコントロールし、進行を予防できることがほとんどです。症状が強い場合は、狭くなった気管支を広げる気管支拡張薬を吸入ステロイド薬と併用するのが有効です。

咳が1〜2カ月以上続く場合は、喘息の初期症状である可能性がありますので、医療機関を受診するようにしましょう。そして喘息の方のタバコは禁物です。もし吸っている場合は、すぐに禁煙をお勧めします。

大人の喘息の 症状や治療法は？



健 たか か た び

第31回

高田製薬は、患者さんや医療関係者の声に耳を傾け、医療ニーズに合った医薬品の開発と情報提供で、健康な社会づくりに貢献します。

高田製薬株式会社

〒336-8666 埼玉県さいたま市南区沼影1丁目11-1